

日本キリスト教団 土佐教会

週報<在宅礼拝版>

「在宅礼拝」に寄せて

「在宅礼拝」及び祈祷会の休会は、5月6日(水)まで延期されました。礼拝は外出を控えるために、各自宅で礼拝を守りましょう。

礼拝堂に集えなくても、離れ離れであっても、その場で主を仰ぎ、大切な人を思い、聖書に聴いて賛美と祈りを捧げます。神の御心の働きである聖霊が私たちを一つにします。たとえ在宅であろうと、共に礼拝を守ろうとするその場所が小さな土佐教会となると信じます

また、「在宅礼拝」を守ろうとする時、以前から様々な事情で教会に出席したくても出席できないでいる方々を思い起こします。その方々のことをも覚えつつ守りたいと思います。

- 出来る限り同じ時間、同じ順序で礼拝を守りましょう。
- 聖書や讃美歌の用意のない方は、事前に教会にお知らせくだされば準備させていただきます。
- 献金は、次に教会に行った時に献げましょう。

復活節第3主日 労働聖日 礼拝順序

日時 4月26日(日)午前10:30～10:50

場所 各自自宅

黙 禱

讃美歌 325 ♪キリスト・イエスは

主の祈り

聖書 ヨハネによる福音書21:9-14

お祈り

福音告知

讃美歌 57 ♪ガリラヤの風かおる

献 金

讃美歌 II191 ♪主のまことは

黙 禱

○「主の祈り」

天の父よ

みながあがめられますように。み国が来ますように。みこころが天で行われるように、地上でも行われますように。わたしたちに今日も、この日の糧をお与えください。わたしたちに罪を犯した者をゆるしましたから、わたしたちの犯した罪をおゆるしてください。わたしたちを誘惑から導き出して、悪からお救いください。み国も力も栄光もとこしえにあなたのもものだからです。アーメン

○聖書 ヨハネによる福音書21章9～14節

さて、陸に上がってみると、炭火がおこしてあった。その上に魚がのせてあり、パンもあった。イエスが、「今とった魚を何匹か持って来なさい」と言われた。シモン・ペトロが舟に乗り込んで網を陸に引き上げると、百五十三匹もの大きな魚でいっぱいであった。それほど多くとれたのに、網は破れていなかった。イエスは、「さあ、来て、朝の食事をしなさい」と言われた。弟子たちはだれも、「あなたはどなたですか」と問いただそうとはしなかった。主であることを知っていたからである。イエスは来て、パンを取って弟子たちに与えられた。魚も同じようにされた。イエスが死者の中から復活した後、弟子たちに現れたのは、これでもう三度目である。

○ お祈り

下記のことを覚えていただき、各自自由にお祈りください。一人一人のお祈りを等しく汲み上げてくださる主が、御心と祝福をもって応えてくださいますように。

・新型コロナ感染拡大が一日も早く収束しますように。治療に専念されたり自宅待機されている方々が守られますように。拡大収束のために、各分野の最前線に従事している方々が支えられますように。日常の生活で各自が担う尽力、自粛、忍耐が豊かな実を結びますように。

・教会につながる方々、互いにお祈りに覚える方々に、困難の只中にこそ主が共におられるイースターの恵みが、益々豊かにありますように。

・聖泉幼稚園「自由登園」を5/6迄まで実施中。数名の園児が登園しています。登園を差し控えている園児を含めた全園児17名と教職員、それぞれのご家庭の日々の歩みが守られ、支えられますように。



○ 福音告知

復活の主イエスと出会った光景が証されています。焼魚とパンの朝食、舟が沈みそうなほどの大漁、割かれたパンと魚。いずれも食事にまつわる場面です。どれも弟子達が主イエスと共にした体験です。主イエスの働きは食事を深く結びついていました。弟子達のみならず、罪人とされる人々と食卓を囲みました。命じるままに網を打つと大漁だったことがありました。ペトロらが弟子に招かれたきっかけでした。主イエス自らがわずかなパンと魚を割くことから始まった、大勢と人々との食事の奇跡がありました。あの十字架前夜、最後の食事では弟子達の足を主イエス自らが洗われたことも思い起こされます。

かけがえのない人の記憶と深く結びつき、その人のことをまざまざと思い起こさせる特別な光景があるものです。弟子達にとって、主イエスの存在そのものと深く結びつき、主イエスを生き生きと思い起こさせる光景。それが、炭火の焼魚、大漁の舟、割かれたパンでした。そこで再び主イエスと出会ったのです。いのちを養われ、自らの使命に招かれ、割くことで豊かにされ、愛そのものに満たされたのです。もはやいるはずのないのに、今もまぎれもなく生きて共におられる主イエスに出会う。聖書はこのように証言しています。

復活の主イエスを証し者として、私達は信じます。夜明けのこない夜はありません。失望に終わる望みはありません。

【報告】

(1) 19日、教会でも「在宅礼拝」が守られました。出席:男性1名/女性2名/計3名。献金/2,200円。

(2) 19日、教会定期総会が皆が一同に会さない紙上総会として開催、提案された3つの議案すべてが可決承認されました。これをもって教会総会は休会、後日再開します。出席104名(議決権行使書提出者数)。

(3) 臨時役員会報告(4月19日13時～20日24時)礼拝後、紙上役員会14名出席)

1)議決権行使書による開票と集計 2)教会総会の再開は7/26礼拝後を予定する。 3)「非常事態宣言」を受けての教会の対応として、「在宅礼拝」及び祈祷会の休会を5/6迄延長する。4)次回役員会は日程を定めず、必要時に召集する。以上

【お知らせ】

(1) 「在宅礼拝」及び祈祷会の休会とする対応は、5月6日(水)まで延期されました。ご理解とご協力をお願いします。

(2) 土曜日の教会掃除も、当面はお休みです。

(3) 「週報 在宅礼拝版」を、郵送及びメール送信で可能な限り配布しています。不具合やご要望などありましたら、教会までご連絡ください。